

# 社会貢献活動に邁進中!!

## 冬季 未来を開く 青少年まなびの広場

### 中高生の部「大自然と調和した世界を現す使命を体験」

12月21日(土)～22日(日)に和泉道場で開催。初日午後近くに二色の浜で野外研修(地球社会貢献活動)を実修しました。この研修には中高生(11名)の他、白鳩会正副会長、青少年育成対策部、聖經祝福祈願を担当した講師会正副会長など合計約40名が参加しました。

海は人類の「羊水」とも呼ばれ、人類の「いのちの元」をきれいにしようと海洋プラスチックごみを回収しました。その思いで「P4U・ウクライナに平和を」を横田委員長の先導で日本語、英語、ウクライナ語で唱和し祈願。その後はノーミートバーベキューで、焼きそば、焼きおにぎり、パンブキンスープ(冬至なので)、焼き芋を頂きました。大自然と調和した世界を現す使命を体験した中高生、一生の宝になること間違いありません。

当日の予報では雨だったのが、上着が不要なほどの好天になり、更にバーベキュー終了後に雨が降って来るなど神様のお護りを感じました。天体観測は翌日の早朝に変更しましたが、予定に無かった月を見る事が出来ました。(2日目は2月号で紹介)

### 二色の浜海岸清掃・P4U



#### 《プラスチックごみがいっぱい》

ポイ捨てされ、雨風で川へ海へ流れる。そして漂流ごみとなり、沈んで海底ごみになります。今回は海岸に打ち上げられた漂着ごみを回収しました。小さなプラスチックごみの多さに驚きました」と参加者の声。このごみの量は世界で年間800万トン、これはギザの大ピラミッド700万トンを超えています。私達の意識を変える重要性を感じます。

#### 《P4U・ウクライナに平和を》

人類の自然から奪う生き方が、飽和点を越えて戦争へと発展。決して人ごとではありません。その思いでP4Uを実修。極寒の中で暖房も無い避難民の事を思うと胸が痛くなりました。このP4U唱和の様子を一般の方が見ている、嬉しく思いました。

### ノーミートバーベキュー



おいし〜い! おかわり!



焼きおにぎり、「あっちち」

焼きそば、良い匂い

世界のCO2排出量は肉食産業が約半数とも試算されています。そこでノーミート料理は有効なCO2削減です。また殺生の無い世界に立つことになりませう。この意義のもと、皆で楽しくおいしく料理を頂きました。



パンブキンスープ



焼き芋

「私たちの愛は地球のみならず宇宙にまで行くんだって。月にも届いたかな」



天体望遠鏡で朝の月観測  
予定では土星



《全体写真》

### 喜びの声

- ・この二日間で一番楽しかったことは二色浜に行ってごみ拾いをしたことです。ごみが思ったより多くてびっくりしました。(中2女)
- ・ノーミートバーベキューではお肉が無かったけれどいっぱい野菜が取れてヘルシーでした。(中2男)
- ・久しぶりに海に行ってきた綺麗な景色を見て良かった。(高1女)
- ・新生活の新たな一歩はごみ拾いしてみようと思いました。(中2男)



### SNI 自転車部

(省資源、低炭素の生活法)

12月9日(月)に自転車で京都の鞍馬山に登り、鞍馬寺と貴船神社に行きました。

緩やかな坂道を川と紅葉した樹木に囲まれてこんなに幸せな時間あっていいのと思うほど感動のロングライドでした!

紅葉シーズンに行くことができよかったです。

(T・Yさんより)



総走行距離: 60キロ



鞍馬駅前の大きな天狗



### SNI クラフト倶楽部

(自然重視、低炭素の表現活動)

秋に収穫したさつまいものつるを使ってリースを作り、干していたものに飾り付けをしました。捨てる時も土に還るように、自分の畑に捨てられるリースを作ろうとの企画でした。松ぼっくり、ドライフラワー、どんぐり、唐辛子、それだけでは物足りないから猫じゃらしまで。でも一番の問題はボンドを使わずどうくっつけるかということ。今回はご飯を潰して練ったものを糊代わりにしましたが、試作品はポロポロ外れてしまいました。くっつかない唐辛子は麻紐でくくり、つるに巻き込んだり、綿の上につけたり工夫を重ね、完成度の高いリースができました。

日常の忙しさに追われて季節感のない自宅ですが、玄関に飾るとなんだかイルミネーションのある家に帰るような雰囲気でもとても満足です!! 来年はドライフラワーも自分で作れたらと、小さな目標もできました。(田中翔子さんより)

完成リース

